

◇◆◇自己紹介◇◆◇

廣川 進 (ひろかわ すすむ)

法政大学キャリアデザイン学部教授 (文学博士)

資格：公認心理師 臨床心理士 シニア産業カウンセラー

2級キャリアコンサルティング技能士、衛生管理者 1959 年生まれ

● メッセージ

組織の中で人がいきいきと働き、生きるために、人と組織はどうしたらいいのだろう？

私は 18 年間企業に勤めた後、脱サラしてカウンセラーになりました。中間管理職のストレスも栄光も挫折も悲哀もリアルに体験してきました。育児雑誌『ひよこクラブ』の創刊に関わったり、人事部で衛生管理者としてメンタルヘルスの仕組みを立ち上げたり。

企業の相談ケースは、仕事の質・量、職場の人間関係、キャリア問題、雇用条件の違い、リストラなどテーマも多岐にわたり、上司、主治医、産業医・保健スタッフ、家族、同僚、人事などさまざまな人たちとの関係調整が必要なことが多いです。

これまでの私の経験がお役に立つこともあるかと思えます。

例えばこんなテーマでお困りの方はいませんか。

メンタルヘルス対策の進め方、休職～復職のケースマネジメント、

外部EAP導入にあたってのアドバイス。経営陣への説得法。

社内に応じた研修の企画・実施・フォローのノウハウ。

休職期間満了を控えてトラブルを起こさないための人事労務が気をつけるべきポイント。

安全衛生委員会の立ち上げ方・活用法。

社員個人の対応方法から組織への働きかけ、復職規定等ルールやシステム作りまで。

お気軽にご相談ください。

【社会活動】

海上保安庁メンタル対策アドバイザー

東京産業保健総合支援センター相談員

日本産業カウンセリング学会会長

キャリア・コンサルタント技能検定委員

【略歴】

慶応義塾大学文学部卒後、(株)ベネッセコーポレーションで雑誌編集の勤務の傍ら、大正大学大学院臨床心理学専攻修士・博士課程を修了。人事部に異動し、衛生管理者としてヘルスケア部門の立ち上げの他、採用面接・教育研修・異動・昇格の業務も経験した。2001年退社、大学教員の他に海上保安庁(惨事ストレス対策アドバイザー)、国立国会図書館、

千葉県庁（復職支援）、再就職支援会社、都内クリニック等で非常勤カウンセラーとして勤務を経験。職場の「メンタルヘルスとコミュニケーション」「リーダーシップとモチベーション」、「キャリアカウンセラー養成講座」などの研修講師も勤める。

**【専門分野】**

産業領域における心理的援助全般。会社臨床、職場のメンタルヘルス、キャリアカウンセリング、失業者の心理的援助、中年危機、惨事ストレス等。

**【主な著書】**

「成人発達臨床心理学―個と関係性からライフサイクルを観る―」（岡本祐子編）2010年  
ナカニシヤ出版

「統合的心理臨床への招待」（村瀬嘉代子監修 共編著）2007年 ミネルヴァ書房

「失業のキャリアカウンセリング 再就職支援の現場から」2006年 金剛出版